

人口減少～下り坂の時代のカギ～

政治家が語りたがらないテーマのひとつ。それは、我が国の人口減少である。日本の総人口は2008年をピークに減少に転じ、現在の合計特殊出生率（以下、出生率）1.34程度が維持されれば、2050年過ぎには1億人を切ることが予測されている。成長や拡大といった威勢のいい話と比べると、取り上げたくないテーマかもしれない。

人口減少という「静かなる有事」に対処するため、政府は2014年12月に「2060年に1億人程度の人口を確保する」との目標を掲げた長期ビジョンを打ち出した。この目標値は、2030年の出生率が1.8程度、2040年には2.07程度に上昇した場合の推計を基にしている。先進国の中で出生率が最高水準のフランスでさえ1.9なのだから、日本が出生率を1.8まで引き上げるのは並大抵のことではない。

さらに重要なことは、「2060年1億人」が達

成できたとしても、日本の総人口は向こう数十年下り坂という現実である。人口が増え、経済も成長することを前提とした上り坂の時代は過去の話であり、我が国は人口減少という下り坂にあるという現実と真剣に向き合わなければならない。

人口減少・経済縮小という下り坂。こうした危機的状况に対して考え得る策としては、①出生率を上げる ②女性・高齢者・外国人など労働力人口を増やす ③生産性を向上させることが挙げられるが、共通項は女性である。少子化というより「小母化対策」を大胆に実行し、かつ女性が働きやすい環境整備を行う。さらに女性の能力を向上させ活かすことで、生産性向上の一助とする。

人口減少という下り坂の時代を乗り切るカギは女性である。「国力維持のために産んで働き向上せよ」といったお上の目線ではなく、女性目線の政策を大胆に実行することで、下り坂の勾配は緩やかになると考える。

こうだ邦子の

つぶやき&PHOTO をリモートチェック!

You tube

こうだ邦子（行田邦子）チャンネル

「今伝えたいこと!」や「埼玉の魅力」配信中!!



公式 LINE

お友達登録募集中!



@kuniko.koda

各種 SNS

- ホームページ
- Facebook
- Instagram
- ブログ

検索 こうだ邦子

◎ 名前 + SNS の名称を入力するとすぐに出てきます。



プロフィール

趣味：プロレス、犬の写真集め

好きなもの：焼き鳥を食べながら飲む日本酒
夫とともに現在さいたま市南区太田窪に在住

- 1965年9月8日、岩手県遠野市に生まれる
- 東京下町の小さな工務店で、住み込みの職人さんたちに囲まれて育つ
- 東洋英和女学院中学部・高等部卒業
- ICU国際基督教大学卒業（写真部部长、ロックバンドのドラム担当）
- 電通など民間企業に18年間勤務（2度の転職や契約社員を経験）
- 2007年7月～2019年7月、参議院議員（埼玉県選挙区）
- 第186回国会 参議院消費者問題に関する特別委員会委員長
- 日本大学校友会埼玉県支部顧問（2020年9月通信教育部卒業）
- 自由民主党 埼玉県ふるさと振興支部 支部長

こうだ邦子事務所

✉ info@kouda-kuniko.com
TEL.0495-37-3476/048-627-1867
FAX.048-627-1867

※記載の連絡先は全てさいたま事務所へ転送となります。

本庄事務所

〒367-0042 埼玉県本庄市けや木 1-26-18 STビル 2F

東松山事務所

〒355-0017 埼玉県東松山市松葉町 1-13-5（松葉町郵便局隣り）

さいたま事務所

埼玉県さいたま市南区太田窪（自宅兼事務所の為住所を公開していません）